

# AI検索時代の Webサイトリニューアル

～ 検索1位でも、選ばれない時代に～

*I'm Hopping*

アイムホッピング合同会社



この資料で得られること

# 検索順位ではなく、 AIに引用される条件がわかる。



AI検索時代の  
「選ばれるサイト」の条件



既存のリニューアル発想が  
通用しない理由



コアから設計し直すための  
具体的なステップ

# INDEX

- 01** ゼロクリック時代の到来
- 02** なぜ既存のリニューアルでは通用しないのか
- 03** AI検索に選ばれるWebサイトの条件
- 04** アイムホッピングの一气通貫アプローチ
- 05** Webサイトリニューアルのプロセス
- 06** 自己診断とよくある質問
- 07** 無料相談のご案内

## Chapter 1

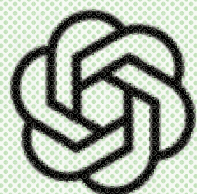
# ゼロクリック時代の到来

「検索1位を獲れば、お問い合わせが増える」。

その方程式が、静かに崩れ始めている

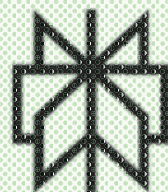
# 検索体験は、もう変わった

ユーザーはもう、検索結果のリンクをクリックしない。  
AIが要約した「唯一の答え」を読んで、検索を終える。



**ChatGPT**

対話形式で答えを返す



**Perplexity**

出典付きで答えを返す



**Google AI Overviews**

検索画面の最上部に要約

**これがゼロクリック時代の現実です。**

# データが示す変化

検索 1 位のクリック率(CTR)は、AI Overviews表示時に大きく下がっています。

出典: Ahrefs 2025 年 12 月調査 / GEO 市場調査 2026

グローバル平均  
CTR低下

58%

日本国内  
CTR低下

38%

ゼロクリック検索  
の比率

83%

# 何が起きているのか

ユーザーの情報接触は、「探す」から「問う」へと変わりました。

## 旧来の流れ



## AI検索時代の流れ



**引用されないサイトは、存在しないのと同じになる。**

## Chapter 2

# なぜ既存のリニューアルでは 通用しないのか

見た目を変えるだけのリニューアルは、もう延命措置にしかありません。

# リニューアルの実態

繰り返しリニューアルしても、成果は変わらない。原因は別のところにあります。

出典:PRTIMES 中小企業 Web 制作実態調査 / 大堂 Web 調査

87.7%

外注したWeb制作で  
失敗経験あり

76%

6年以内に  
リニューアル実施

20%

成果を実感している  
中小企業のみ

成果を実感しているのは、わずか5社に1社。これが現実です。

# 失敗するリニューアルの3パターン

1

## 見た目だけ刷新

古いデザインを今風に変える。だが、構造も導線も中身も変わらない。

2

## キーワード詰め込み型のSEO

検索順位だけを追いかける。だが、AI検索の前ではキーワード密度は意味を失う。

3

## 制作会社に丸投げ

発信の核を決めずに発注する。すると、各ページの言葉がバラバラになる。

**3つに共通するのは、「核」が設計されていないこと。**

# 本質的な原因

AI検索は、ページ単体ではなく「企業全体の一貫性」を見ています。

## AIがチェックしている4つの観点

✔ このサイトは何の専門家か

✔ 経営者の主張は一貫しているか

✔ 顧客にどう貢献しているか

✔ 言葉の使い方にブレはないか

これらが整っていないサイトは、  
AIに「曖昧な情報源」として扱われる。だから引用されない。

## Chapter 3

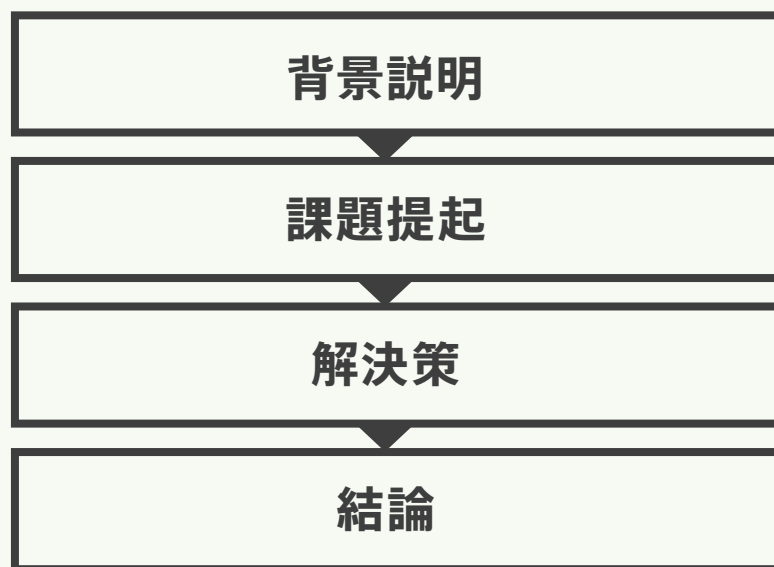
# AI検索に選ばれる Webサイトの条件

引用されるサイトには、共通する4つの条件があります。

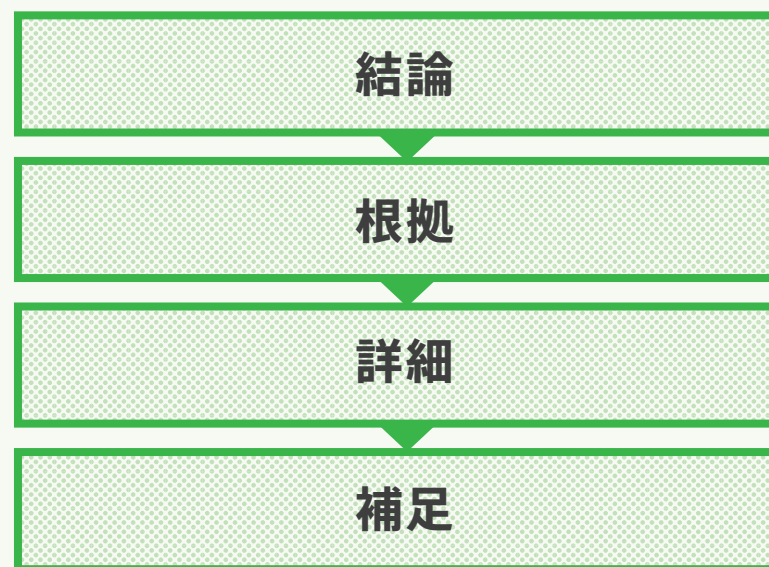
# 結論先出しの情報設計(AEO)

AI は、見出しの直下にある「結論」を最初に読みます

旧来の構成



AI検索対応の構成



見出しのすぐ下に答えを置く。

これだけで、引用される確率は大きく変わります。

# 構造化データと意味的マークアップ

AIはHTMLの意味を読み解いて、情報を整理しています。

## 押さえるべき要素

Schema.org準拠の構造化データ

適切な見出し階層(H1~H3)

FAQ・HowTo・Articleなどの明示

パンくず・著者情報・公開日の整備

見た目には現れない部分。

だが、AIにとってはここが「信頼できるか」の判断材料になります。

# 全媒体での一貫性

AIは、Webサイトだけを見ているわけではありません。



これらの間で「言っていること」がブレていると、AIは混乱する。

核から発信する。だから一貫性が生まれる。

# E-E-A-T の証明

Experience・Expertise・Authoritativeness・Trustworthiness。

Google が信頼の指標としているもの



Experience

経験

実体験に基づく  
情報か



Expertise

専門性

その分野の  
専門家か



Authoritativeness

権威性

業界内で名前を  
知られているか



Trustworthiness

信頼性

出典・データで  
裏付けられているか

**これらは、ページ単体では完結しない。  
事業全体の発信を通じて積み上がるものです。**

## Chapter 4

# アイムホッピングの 一気通貫アプローチ

4つの条件を、断片的に解決することはできません。

コアから設計し直すアプローチが必要です

# 制作会社ではなく、言語設計パートナー

アイムホッピングは、Web サイトを作る会社ではありません。

経営者の想いを言語化し、発信の核から設計する言語設計パートナーです

## 制作会社のアプローチ

要件を聞く

デザインを作る

公開する

## 言語設計パートナーのアプローチ

核を言語化する

全媒体で一貫させる

育てる仕組みを作る

**何をつくるかの手前にある、なぜつくるかを設計する。**

# 核から設計する3ステップ

アイムホッピングのサービスは、3つのステップで構成されています。

## STEP 01

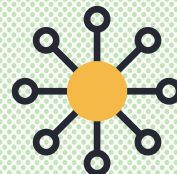


### 核をつくる

#### コアデザイン

経営者の心の底にある志を、  
共通言語として可視化する

## STEP 02



### 核を届ける

#### AI検索対応Web

その核を、AIにも人にも  
届く構造で実装する

## STEP 03



### 核を育てる

#### 月額制パートナー契約

3年・5年・10年の時間軸で、  
発信と運用を伴走する

**順番が大事。核を抜きにリニューアルしても、AI検索では選ばれません。**

Chapter 5

# リニューアルのプロセス

実際の進め方を、4つのステップで紹介します。

# プロセス全体像

## 現状診断とコアの言語化

経営者へのヒアリングを通じて、発信の核を共通言語として定義する。

## AI検索対応の情報設計

結論先出し・構造化データ・E-E-A-T の観点で、サイト全体を再設計する。

## 実装と公開

ノーコード CMS(Studio 等)も含めて、自社で育てられる構造で構築する。

## 公開後の伴走

発信・更新・改善を月額制で伴走。AI検索に育てていく工程です。

# 他社との違い

一般的な制作会社との違いを、3つの観点で整理します

観 点	制作会社	アィムホッピング
起 点	デザイン・要件定義	経営者の志の言語化
時 間 軸	制作期間中(数ヶ月)	3 ~ 年の伴走
成 果 物	Web サイト	一貫した発信の核

**リニューアルを「点」ではなく「線」で捉えるか。ここが分岐点です。**

## Chapter 6

# 自己診断と よくある質問

自社のサイトが、AI検索に選ばれる状態にあるか。  
7項目でセルフチェックしてみてください。

# 自己診断チェックリスト

3つ以上「いいえ」があれば、見直しの時期です。

- 各ページの見出し直下に、結論が書かれていますか？
- 構造化データ(Schema.org)を実装していますか？
- 自社の発信は、SNS・ブログ・Web サイトで一貫していますか？
- 経営者の想いや事業の核を、言葉にできていますか？
- 過去1年で、サイト経由の問い合わせが減っていませんか？
- 制作会社に「丸投げ」せず、自社で更新できる体制がありますか？
- リニューアルを単発ではなく、長期投資として捉えていますか？

# よくある質問

## Q 既存のサイトを使いながら、段階的に対応できますか？

可能です。まずコアの言語化から始め、優先度の高いページから順次対応する進め方を推奨しています。

## Q SEO 対策とは何が違いますか？

SEOはGoogleの検索順位を上げる施策、AI検索対応は AIに「引用される」ための施策です。  
重なる部分もありますが、設計思想が異なります。

## Q どのくらいの期間で成果が出ますか？

AI検索への反映は数週間、引用されるまでは3～6ヶ月が目安です。  
ただし、核がぶれずに発信し続けることが前提です。

無料相談のご案内

# 初回ヒアリングは、 60分無料。



AI検索時代の優先順位を、一緒に整理します。

- ✓ 「うちのサイト、AI検索ではどう見えているんだろう」
- ✓ 「コアから設計するって、具体的にどういうこと？」



## ぜひ一度お話ししてみませんか？

ありがとうございました



*I'm Hopping*

Webサイトはこちら